

「現地メディア向けプレスツアーを行いました」

平成30年2月9日、現地メディア向けプレスツアーを実施し、新聞・テレビ等9社13名のジャーナリストとカメラマンが参加しました。このプレスツアーは、日本の開発協力が現地メディアで取り上げられる機会を増やすとともに、ガボン国の政府関係者、知識層およびガボン国民への情報発信を強化するためのものです。

プレス一行は、リーブルビル市を訪れ、平成21年度無償資金協力「リーブルビル零細漁業支援センター建設計画」（以下、CAPAL）の視察を行いました。



（CAPAL 到着時のプレス参加者）

「持続可能な漁業発展モデルをガボンで構築する！」

参加プレス一行は、水揚げが終わり、仲買人が買付けを行っている中、CAPALを視察しました。漁業を主要産業のひとつに育て上げたいガボンにとって、漁業分野の整備は長年の課題でしたが、日本の無償資金協力により建設され、漁業専門家の配置によって著しく好転したCAPALの状況がPRポイントでした。視察では、主にカウンターパートである国立水産・養殖庁長官やCAPALセンター長がこれまでの道のりについて説明し、JICAの漁業専門家もインタビューを受けました。



(CAPAL センター長へのインタビュー)



(JICA 専門家へのインタビュー)



(CAPAL 仲買人へのインタビュー)

その後、参加プ्रेस一行は大使公邸に移動。CAPALの他にもガボンで様々な技術協力や無償資金協力を実施してきたことを知ってもらうため、JICAによる簡単なプレゼンター

ションを実施しました。



(公邸におけるプレゼンテーション)

プレスツアー後、各紙・テレビでは次々と我が国開発協力の取り組みが報道されました。多くの庶民が目にする新聞やテレビ・ラジオ等で日本の開発協力事業が取り上げられることで、ガボン国民の我が国開発協力事業への理解もより一層深まったのではないかと思います。

【参加プレス各社による報道】

1 新聞（ユニオン紙）掲載記事（仏語）

- (1) Coopération Gabon-Japon (邦訳：「ガボンー日本協力」第1回)
- (2) Centre d' appui à la pêche artisanale (CAPAL)d' oloumi (邦訳：「オルミ地区のCAPAL」)
- (3) Coopération Gabon-Japon (邦訳：「ガボンー日本協力」第2回)
- (4) Coopération Gabon-Japon (邦訳：「ガボンー日本協力」第3回)

2 テレビ報道

- (1) ガボンプルミエ：2月9日20時のニュース（再放送1回あり）
- (2) テレアフリカ：2月9日20時のニュース
- (3) TV+：2月9日20時のニュース（再放送4回あり）
- (4) Gabon 24：2月9日18時のニュース（再放送1回あり）

3 その他

- (1) ラジオガボン：2月9日19時のニュース（再放送3回あり）
- (2) ガボンレビュー：Capal：Un symbole de l' axe Libreville-Tokyo (邦訳：「CAPAL リーブルビルと東京を結ぶシンボル」)